



2023年6月30日

各 位

会社名 株式会社ジェクシード
代表者名 代表取締役社長 今井 俊夫
(コード番号：3719 東証スタンダード)
問合せ先 経営管理部 増尾 雅人
TEL. 03-5259-7010

新たな事業としてのEV事業開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の臨時取締役会において、下記の通り、新たな事業として高速EV充電設備の販売及び設置・保守管理事業を開始することについて決議致しましたのでお知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社は、システムコンサルティング、ビジネスコンサルティング、CIO/CMO支援、Webマーケティング支援を中心としたITコンサルティング事業を主な事業としております。

2022年12月期において、当期純利益において黒字化を達成しておりますが、2023年12月期第1四半期において、売上高は前年同期より増加いたしました。第1四半期末検収予定の案件が第2四半期にずれ込んだことやリソース不足による外注費が増加したこともあり、四半期純損失となりました。

このように、一部収益基盤の不安定さ解消が課題となっており、強固な収益事業基盤の確立が急務であることを認識し、2020年12月25日付で公表した中長期経営計画

「VISION2025」（令和元年12月期～令和7年12月期）に基づき、積極的に企業価値ならびに株主価値の向上を目指し、収益構造の改革及び事業領域の拡大を推進すると共に、長期間において成長し続けるために必要な事業基盤の整備を進めてまいりました。

このような状況の中、短期的に収益基盤の確立を行うためには、既存事業の経営効率の改善に加え、資本業務提携や新たなM&A等による業容の拡大に注力することが急務であると判断し、非IT分野も含め、幅広く検討を重ねてまいりました。

その中で、日本におけるEV（電気自動車）の普及が当初の予定より遅れていることに着目し、国や自治体の取り組み及び日本政府としてもEVの普及促進に向けて、補助金の支援や充電インフラ整備、環境基準の強化、政府主導のプロジェクトなど、様々な政策を進められており、今後のEVの普及に対し日本国内における市場性は十分にあり、当社と

しても将来的な市場機会があると判断するに至りました。

当社においては、EV関係のリレーションを活用することにより、すでに先行して市場形成が先行している中国及びEU諸国における技術や部材供給における提携関係の構築に向けた準備検討を当社取締役会中心に進めてまいりました。そのような状況において、これまでBYDグループや中国国家電網などでEV事業に従事してきました曹亦然氏を招聘し、2023年3月30日より当社取締役として就任いただきました。

曹亦然を交え、さらに検討を重ねた結果、日本におけるEV普及のネックとなっている高速EV充電施設不足に着目し、ターゲットを絞り込むことにより、十分にシェア確保が可能であるとの判断に至りました。

当社としてもこのような市場機会を逸することなく、新たな新規事業領域として、高速EV充電事業への参入を決議いたしました。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

EV事業のうち、各種車両の付帯設備、関連機器の企画、製造、販売、リース、設置及び保守管理となります。具体的には、高速EV充電設備の販売及び設置・保守管理となります。

(2) 当該事業を担当する部門

EV事業本部（設置済であり、現在は1名の部門となりますが、事業開始後に拡充予定であります。）

(3) 当該事業のために特別に支出する金額及び内容

2023年6月30日付「第三者割当により発行される第6回新株予約権の募集に関するお知らせ」にて公表の通り、当該第三者割当により調達した資金のうち、900百万円を支出して、EV充電設備承認申請及びCHAdeMO申請費用及びEV充電設備仕入費用に充当する予定であります。

3. 日程

(1) 取締役会決議日 2023年6月30日

(2) 事業開始日 2023年7月18日

4. 今後の見通し

本事業が、当期の当社業績に与える影響は現在精査中であり、判明次第、速やかに開示いたします。

以 上